

競技上の注意

第23回北海道ラージボール大会
審判長 松田 正信

現行のラージボール卓球ルール「競技大会ルール」と本大会特別ルールを適用して実施する。

1. ボール、ラバー、ラケットについて

- (1) J T T A公認プラスチック球44mm（オレンジ）を使用する。
- (2) ラバーはJ T T A公認の表ソフトラバーとする。（粒高ラバーは使用できない）
- (3) ラバーはラケット本体より大きかったり、小さかったりしないこと。
- (4) ラケット本体のエッジ周りに施す縁取りテープは、ラバーの上に出てはいけない。
- (5) ラケット本体を覆っているラバーの表面、あるいは被覆されていない本体の表面は無光沢で、片方は黒、他方は片方の黒やボールの色とはっきり区別できる明るい色とする。

2. 競技について

- (1) 11本3ゲームズマッチとする。
- (2) 10:10に達したときは、以降2ポイント差とした競技者または組を勝ちとする。
- (3) サービスは2ポイント毎に交替する。但し、10:10以降および促進ルール（8分）が適用された場合は1ポイントごとに交替する。
- (4) 試合開始前の練習時間、及びゲーム間の休憩時間は1分以内とする。
- (5) タオルの使用は6ポイント毎、及び最終ゲームのエンド交替時のみとする。

3. サービスについて

- (1) フリーハンドの手のひらを開き、その上につかむことなく自由に転がる状態でボールをのせ2~3秒静止させる。この状態からサービスは開始される。
- (2) 次にボールに回転を与えることなく、16cm以上ボールをほぼ垂直に投げ上げ、ボールが落下する途中に打つものとする。
- (3) サービスが開始されてからボールが打たれるまでの間、ボールはプレーイングサーフェスよりも高い位置で、かつエンドラインより後方になければならない。その間、サーバー（及びパートナー）の体の一部又は着用しているものでボールをレシーバーから隠してはならない。

4. 促進ルールについて

- (1) ゲーム開始後8分経過した場合、あるいは両競技者から要請があった場合は促進ルールが適用される。但し、両者のポイント合計が18ポイントに達した場合には促進ルールは適用されない。

5. 服装について

- (1) 競技用服装はJ T T A公認であること。
- (2) ゼッケンは2022年度J T T A指定のものを着用すること。
- (3) 団体、ダブルスの服装の組合せは任意とする。
- (4) 競技用シャツ、ショーツの主な色は、使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。
- (5) 肘・膝より長いアンダーウェアは認められない。容認するに足る事由のある者は、あらかじめ審判長の判断を仰ぐこと。

6. その他

- (1) 競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。
- (2) バッドマナーの対象となるような行為をしないこと。（観客に不快感を与える行為、相手選手をいらだたせる行為、器具・用具を乱暴に扱うような行為など）